

Rotary Club of AMA



2013-2014年度
国際ロータリーテーマ

**ENGAGE ROTARY
CHANGE LIVES**



2013~2014年度 R I 会長
ロン D. パートン

第2760地区ガバナー

田中 正規

会長 高山 敏

副会長 北野 庸夫

幹事 東海 広光

例会日 毎週月曜

例会場 名鉄グランドホテル

事務所 〒453-0015

名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル

TEL (052) 451-6617

FAX (052) 451-6710

区 域 愛知県・海部郡内3町村と2市

会 報 山田 幸治 田邊 正紀 浅野 多喜男

柏子見 昌敏 鈴木 與左衛門 田中 正博

2014年6月23日(晴れ) 第3週 第2073回例会

Song "我等の生業"

Attendance

会員	80名	欠席	13名	出席率	81.70%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time 高山 敏 会長



皆さん今日は。本日の食事は、第12回目のシンプルダイエットです。会員の皆様のご協力とご理解のもと、1年間実行する事ができました。そしてシンプルダイエットの発案をして頂きました栗本会場委員長初め会場委員の皆さん、色んなご苦労があったと思いますが、お陰を持ちまして1年間で100万円ぐらいの節約をする事ができました。又、この節約した資金は、45周年記念行事の費用の一部に充当させて頂きました事を、全会員の皆様にご報告すると共にお礼を申し上げます。有り難うございました。

さて、本日の演題は新会員卓話です。私も当然17年前に清水会員と私で持ち時間1人15分の時間を頂きました。先に清水会員がお話をされ、持ち時間よりかなり早く終られ困ったことを今でも忘れません。今でも人前で話しをする

事が私にもっとも苦手でありまして、今回、会長職を仰せつかった時も、なんとかその苦手を克服する為に、東京の謀アナウンサー養成教室へ行き、言葉の出し方から原稿の作成まで学び、夜は夜で新宿二丁目のおかまバーで、お姉さん方から、丁寧な言葉使いを学んで参りました。しかし、ここまで努力してこの程度でありますので、後ほど新会員卓話をお願いをしました、今西さんと板津さんには、緊張することなく堂々とお話して頂きますようお願いを致しまして挨拶とさせていただきます。



ニコボックスユーモア賞は中西 巧君

Today 6月30日(第2074回)

担当 高山 敏 会長

演題 役員・理事退任挨拶

Next Week 7月 7日(第2075回)

担当 栗木和夫 会長

演題 新年度発会

新役員・理事挨拶

ご投函有り難うございます

高山 敏 会長

山田幸治君、大変美味しいクッキーを有り難うございました。何か大きな勲章を頂いた気持ちで感動しました。

渡辺均君、先日はご馳走様でした。

私の年度も、今日の例会が終わると後1回です。無事に栗木次期会長にバトンが渡せそうです。

東海広光 幹事

創立記念例会で、皆様に購入いただきました「たわし」と「草履」の収益金68,000円を、NPO法人「磯しぎ堂」さんを通じて、東日本大震災の被災地へ支援させていただきますました。皆様、ご協力有り難うございました。

鈴木正徳君、栗本君、お世話になりました。micさんがよろしくお伝えくださいとお礼を言われ、東京へ帰られました。

本日高山年度最後の新会員卓話です。今西君、板津君、よろしく願います。

ゴルフ部取り切り戦で久しぶりにハーフ39が出ました。盆と正月がいっぺんに来たみたいで楽しい1日でした。ご同伴いただきました古川君、前田君、上田君、有り難うございました。

先日、学戸小学校ほたるを鑑賞して参りました。我がクラブから寄贈いたしましたジャンパーと帽子をかぶったボランティアの皆様が道路案内、駐車場の誘導、受付、ほたるの説明と活躍されていまして、思わずご苦労さんと声を掛けました。源氏ポータルが綺麗に輝いていました。

山田幹夫君

長男の結婚に際し、クラブより多額のお祝いをいただき、有り難うございました。

大竹敬一君

ゴルフ部会、お疲れ様でした。板津君の飛距離にびっくりしました。ついでに2位をいただき、感謝です。

伊藤正征君

ゴルフ部取り切り戦、お疲れ様でした。高山年度、多数の参加、有り難うございました。栗木年度もヨロシ

ク。

清水明俊君

マキグループ創業60周年祝賀会にお招きいただき有り難うございます。また、マキグループ年商200億円の目標達成、おめでとうございます。マキグループのますますのご発展をお祈りします。

前田重廣君

北野君、何時も八十八会の写真有り難う。

武藤君、GOLF優勝おめでとう。ニアピンをいただきました。

中西 巧君

ダイエットの報告です。今月は2.5kg減量出来ました。残り7.5kgの減量で達成です。未達成の場合は10万円寄付します。

後藤袈裟美君

ニコボックスの皆さん、ご苦労様です。

石田智彦君

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

今西邦弘君

本日卓話をさせていただきます。よろしくお願い致します。

板津和博君

ゴルフ部のゴルフ、最高に楽しかったです。有り難うございました。今日は新会員卓話です。凄く緊張しています。

伊藤英毅君

今週、高野山に参拝します。沢山ご参加下さって、有り難うございます。

児玉憲之君

ニコボックスの皆様、お疲れ様でした。

黒野晃太郎君

卒業50年、長良川の鶉飼いを見物、友人と楽しく過ごしました。

宮下忠克君

明日、株主総会です。緊急動議で失脚するかもしれません。その時はよろしく。

水谷安紀君

ニコボックスの皆様、お疲れ様です。後1回ガンバッテ下さい。

武藤正俊君

高山年度ゴルフ取り切り戦、初優勝しました。高山会長、会長賞有り難う！

大西晃弘君

今西君、板津君、新会員卓話、大変楽しみにしております。

合計 87,000円



今西邦弘君



本年2月に入会させて頂きました今西邦弘です。本日は卓話の機会を頂き誠にありがとうございます。テーマは「旅行業と私」です。

私は、1980年に名鉄観光サービス(株)入社して営業21年、管理職14年になります。入社時から10年余りは、旅行業が『花形産業』で、私がお付き合いした業種は、建設業・遊技業・鉄工関連などなどで楽しい仕事をさせて頂きました。その後は『平和産業』である旅行業が変わりました。

- ・1991年 湾岸戦争（海外旅行がほとんど変更で北海道に集中、バスが無くなり修学旅行でもタクシーを並べる状況）、その後バブル崩壊（会社の慰安旅行がこの年から減少）
- ・1995年 阪神・淡路大震災（修学旅行で新幹線の寸断により航空機利用へ）
- ・1996年 アジア経済危機
- ・管理職になり2001年 米国同時多発テロ（海外旅行全面キャンセル）
- ・2004年 イラク戦争（沖縄行きの修学旅行が行き先変更）

更）・SARS（アジア方面の旅行中止）

- ・2008年 リーマンショック
- ・2009年 新型インフルエンザ（東京への修学旅行前日キャンセル）
- ・2011年 東日本大震災（海外からのお客様が全量キャンセル）

上記のような状況で弊社は賞与がほとんど出ない時代が続きました。今のように「アベノミクス」で景気が良くなると人材の流失が大変心配になります。旅行業は皆様もご存知の通り、手数料商売です。国内はバス、宿泊、航空券、JR、観光施設、飲食施設、保険などをあわせて収入を頂きます。海外はNETで仕入れ10%程度の収入を頂きます。昨今では、国内航空券の手数料0%時代に入り一段と厳しい状況が続いています。しかしながら私はこの楽しい仕事をこよなく愛しこれからもこの業界で生きて行きたいと思っております。ご清聴ありがとうございました。

板津和博君



今年の2月に入会させて頂きました板津と申します。入会してから約4ヶ月がたちました。ロータリーのことはまだ良くわかりませんが、それでも、皆様のご様子を拝見しておりますと、「入会して良かったなあ」とは感じられる様になってきました。

私とあまロータリーとの出会いは、浩養園にいた時に高山会長から「あまロータリーがちょうど夜間例会を開いているので雰囲気だけでも見ていかないか」と声を掛けられ、何も分からないまま皆さんと一緒にさせていただいたのが始めでした。半年程が経って、高山会長と東海幹事のお2人に会社までわざわざお越し頂いて詳しくお話を伺える事になりました。「ロータリーはとにかく多くのことが学べる

人生道場なんだ。そして、入会すればすぐに80人の友ができる。ロータリーとライオンズの大きな違いは社会奉仕ではあるが、ロータリーは、職業奉仕なのだから、仕事はきちんとしなくてはいけない。ただ、毎週月曜日に昼ごはんを一緒に食べよう。」といわれました。私の迷っている気持ちを察してか、高山会長に「今でしょ」と口には出ませんが、背中をドンと大きく押されて入会することになりました。こんな貴重な経験をさせていただき、入会させて頂いた事、皆さんの仲間になれた事、今では高山会長に非常に感謝しています。

私は昭和35年10月26日名古屋市中川区に生まれて、4歳の頃、岩倉市に引越し、幼少期から大学まで岩倉で育ちました。小学生の頃はソフトボール、野球、剣道を、中学からは水泳。水泳はその後10年間競技として続けておりました。中学3年の時には尾張の最優秀選手になって県大会で3位入賞する様になっておりました。高校1年から3年までインターハイに出場し、2年の時には愛知県代表で青森のあすなろ国体に出場し、日本選手権では国立代々木プールを泳がせてもらいました。大学では1年の時に中部学生選手権で個人種目の100、200メートル自由形で優勝し、4年続けてインカレに出場しました。

大学卒業後は高松に本社があるクレーンメーカーの多田野鉄工所、現在の株式会社タダノに就職し、横浜支店で5年半勤めました。クレーン車というのは1台で千何百万から何億円もするモノですから、23、4の小僧が売りに行っても、そう簡単に買ってもらえるものではありません。ほとんど帰りが毎日夜10時から午前様になる厳しい仕事でしたが、その時の頑張りとお意地のおかげで、今の自分があるのだと思います。あの当時の上司や先輩のおかげだと、感謝しています。その後28歳のときに今いる丸正クレーン作業に入りました。丸正クレーン作業は、日本通運に勤めておりました私の父が脱サラをして築いた会社です。昭和42年創業のクレーン工事業としては、愛知県内でも何番目に古い老舗になります。昭和40年前後の高度経済成長の始まりに伴って、クレーン賃貸業としての専門業が始めた頃です。クレーン工事業とは、1台1日いくらかで建設現場や工場などに資材や機材、機械などの荷揚げや荷降ろしなど依頼を請けて、自社で保有するクレーン車に、運転手、いわゆるオペレータを付けて派遣し、作業をするという仕事です。私が丸正に入ってまず何をしようと考えたか、と

いえば、「今までに築き上げられた卓越したオペレーターの技術やノウハウを生かしたい、超大型は除いてですけど、この世にあるすべての機種や他社がもっていないような特殊機種を取り揃えて、クレーン作業ならうちに来ない仕事はない！」と言える会社にしようということでした。

今までの数々の仕事の中でめずらしい仕事で一番印象に残っているのはバンジージャンプです。あのころバンジージャンプなんてまだ日本に上陸していなくて、日本初のバンジージャンプだったと思います。「あるイベントでやりたかが出来るかな」と私のところに依頼があり、最初はクレーンで人を吊り上げる事自体が日本で認められる訳がないし、ましてや、人がそこから飛び降りるなんてとうてい無理だろうと誰もが考えました。あの時まだ若かった、というか無謀というか、私は「なんとかやってみます」と言ってしまったのです。もうすっかり相手はその気になってしまい、その後は大変な冷や汗をかくことになってしまいました。まずは警察、それから労働基準監督署、JRなどに交渉に行き、1度目は当然のことながらダメでした。何度も交渉を重ねやっと出来たのです。バンジージャンプは東京、名古屋、大阪、北九州の4箇所のイベントすべてに成功しました。大盛況でした。リハーサルのとき私も47メートルの高さから飛ぶはめになりました。日本の地で日本人がバンジーを飛んだのは私が最初だと思います。

次に、自分が一番「やりがいがあつたな」と思っている仕事は、東名高速の豊田ジャンクションの門型標識の取り付け工事の、クレーン車の計画と手配をすべて任せていただけた時のことです。東名高速の上下線を全面通行止めにして、豊田ジャンクションの前後に6基づつ、計12基の門型の標識を6時間程の間にクレーン車を搬入して、門型を取付け、すべてのクレーン車を撤収しなくてはならないという仕事でした。門型標識はご覧になったことがあると思いますが、実は、豊田ジャンクションの門型標識は特別すごいものです。全部で超大型クレーンを12台、大型クレーンを12台、計24台を手配し、進入方法、クレーン車の配置、吊り上げ方、玉掛けワイヤーの選定、玉掛け方法、吊ピースの位置、組立て方、と…とにかく、東名高速を6時間上下全面通行止めにする事自体がほとんどありえないことなので、もし、時間内に終わることが出来なければ大変なことになると半ば脅しのようにいわれ、そのプレッシャーはすごいものでした。他にも、ナゴヤドームや豊田

スタジアムで行われたEXILEのコンサート、ほぼ全部の設営もやりました。その他のわが社の特色といえば、大きなクレーンをたくさん持っていると思われたかも知れませんが、小型クレーン、いわゆるミニラフターというクレーン車を使用しての住宅の建築工事において、年間で戸建住宅やアパートは3000棟以上建てていると思います。

「特殊クレーンをそろえて、クレーン作業ならうちに来ない仕事はない！」と言える会社にしようと思いで頑張ってきて、気がついたらこんなに増えてしまいました。特殊なものといえば、バケットの上に人が乗って作業をする高所作業車の分野では世の中の高所作業車では高さ10～50mまでしかありませんが、クレーン車にアタッチメントをつけてバケットを取り付けることにより作業高さを30～85mを可能にしました。愛知県内では2社しか持っていません。1社は新日鉄の中で動いているので街の中ではうちだけだと思います。実はクレーン業界では若年者のオペレーターが不足しています。年々オペレーターの高齢化が進んでいるのです。わが社も同じです。もともとわが社にいるオペレーターのうち21人中18人が10年以上でその半数以上が20年以上のベテラン勤続者で、そのほとんどが丸正ひと筋で育ったオベばかりです、そのうちの1人は天皇陛下から瑞宝単光章の勲章を戴いた者もいます。愛知県ではまだ一人しかいません。今まではオペの定着率が高くて良かったのですが、新しく入ってくる若い人たちをどう育てるか、どう定着させるかが課題となっています。

最後に、建設業の重要な役割でもある社会資本の整備、安全で安心な暮らしを守る防災、減災対策の中でクレーン工事業が必要不可欠な専門工事業として、なくてはならない存在だということを忘れることなく、地域を守り、家族を守り、皆が住みよく安心して暮らせる町をつくるため、クレーン工事を通じて少しでも社会に貢献できたらと思います。「職業を通じて社会に奉仕する」。ロータリーの皆さんの仲間に入れて頂き、今は非常に感謝しています。どうかこれからも宜しくご指導お願いいたします。ご清聴ありがとうございました。



第409回ゴルフ部例会
2014年6月19日 桑名CC

Rank	N A M E	OUT	IN	GROS	H' C	NET
優勝	武藤正俊	39	40	79	8.4	70.6
2位	大竹敬一	44	43	87	14.4	72.6
3位	黒川元則	39	44	83	9.6	73.4
4位	前田重廣	48	45	93	19.2	73.8
5位	伊藤正征	45	51	96	21.6	74.4
6位	古川 宏	51	52	103	27.6	75.4
7位	松井英治	46	54	100	24.0	76.0
8位	東海広光	47	39	86	9.6	76.4
9位	山田幹夫	42	48	90	12.0	78.0
10位	上田博行	52	55	107	28.8	78.2
11位	北野庸夫	43	51	94	15.6	78.4
12位	渡辺 均	46	47	93	14.4	78.6
13位	栗木和夫	48	45	93	14.4	78.6
BB	高山 敏	49	45	94	14.4	79.6
15位	板津和博	46	43	89	8.4	80.6



優勝は武藤正俊君

6月30日MENU
揚げ茄子ピリ辛浸し
お造り
蕎麦とろろ
玉子豆腐
ヒレカツ
生姜飯、吸い物

24 ローターとワイン

大竹和美君

ROTARIと言うイタリアのワインがある。ROTARYと間違えやすい。イタリアの有名なワイナリで醸造するシャルドネ100%の発泡酒である。飲んだ記憶もあるような気がする。

あまクラブにワインの会「ワインフォーラム」が出来てかなりになるが、現在も健在で西川会長中心に楽しんでいる。出来た最初は、夜間例会、ブラックタイ着用で、有名なシニアソムリエル島幸子さんを招き、ワインを中心の「フォーラム」を開いた時であったと思う。そのときは犬養栄輝ガバナーもご自分から積極的に参加され、殆どがブラックタイだったので、驚いておられた。一部のものが新栄のクラブへ2次会に誘われた。

錦3丁目に「ロータリークラブ」と言うクラブがあった。本家本元のロータリーから苦情が出て、名前を変更した。

アドリア海・エーゲ海クルーズ 30

山田幸治君

ヴェネチアと云えばサンマルコ広場、リアルト橋周辺とドルソドゥーロ地区もあります。が、今回は時間も少ない上にアクアアルタで広場を自由に歩けません。サンマルコ広場中心と云うことになります。

最初に大鐘楼に登ります。鐘楼の上からの景色をご覧ください。



大鐘楼の上にあるガブリエレ大天使



サンタ・マリア・デッラ・サルUTE教会



大鐘楼からの景色



鐘楼の一つ

大鐘楼から降りると、鐘楼の鐘が長時間鳴り続きました。鐘の音が鳴り続ける間中、サンマルコ寺院の彫像を撮影しました。紀行文では鐘の音を聞いて戴けません。私も鐘楼の上で聞けなかったのが残念です。